

令和元年度事業中間報告

晴見保育園

昭和 41 (1966) 年 7 月	認可開設
昭和 60 (1985) 年 4 月	増改築
定員 80 名	現員 85 名

1 はじめに（全体的状況）

- (1) 基本方針については、保育・地域支援・職員指導体制・予算の執行等概ね良好に展開できた。
- (2) 保健衛生関係については、大きな感染症の発生はなく、安定した保育が出来た。

2 重点目標の評価

(1) 保育内容に充実を図る⇒○

ア 朝の体操・歌の取組みをしていく中で、体を動かすことへの喜びや体の柔軟性等が育成された。

保育士のピアノ伴奏による音楽指導技術の向上や更なる楽器指導への取組み等保育内容の向上が見られた。

イ 地域の教育機関との連携による保育の展開が出来た。（農工大にて馬車体験が新たな取組みとして出来た）

(2) 地域子育て家庭支援の充実と定着⇒△

ア 一時預かりの利用者数は、本年度 9 月末現在 936 名となり、前年度同月 1,070 名であったので、136 名の減となった。

一時保育を長年担当してきたベテラン保育士が退職し、新人保育士を含めた 3 名の職員で保育を行うため、安全等を考慮し受入児童数を抑えたことと、受入れ児童の中で発達障害を疑われる児童が多く見受けられるようになってきたため、細やかな落ち着いた保育を心掛けるという観点からも利用者数を抑えて受入れを行った。

イ 育児講座や出産を迎える体験等の実施により、初めて育児に取り組む地域の子育て家庭から好評を得ている。

(3) 事務の省力化⇒○△

ア 日常業務中に保育士が交代で事務作業を行える日を設け、居残り時間等が減少するようになった。

保育用記録ソフト（日誌等）の導入を行い、保育士の事務の省力化につながっているが、同一クラス内の作業（例：クラス保育内容日誌と個人記録日誌）が同時に入力できないことがあり、作業が進まないことがある。

(4) 保育環境の計画的な整備⇒○△

ア 保育室内の家具・備品の転倒防止の再確認を行う。

イ 園庭西側に隣接する民家との万年塀の補修工事業者、日程検討中。

3 その他

- (1) 保育料無償化による副食費の徴収方法を保護者に伝達。（ゆうちょ口座の開設）
- (2) 撮影協力した映画「くらやみ祭りの小川さん」が 10 月 25 日上映開始。